



平成31年1月15日  
九州地方整備局  
佐伯河川国道事務所

なかきゆうしゆうおうだんどうろ  
「中九州横断道路」事故対応訓練実施

～中九州横断道路における事故発生時の救助及び交通規制訓練～

佐伯河川国道事務所が事業を進めている[中九州横断道路]の朝地インター  
～竹田インター間(延長約6.0Km)が、平成31年1月19日開通する事  
に先立ち、道路上での車両追突事故の発生を想定した事故対応訓練を実施し  
ます。

○日 時	平成31年1月16日(水) 14:00～15:30
○場 所	中九州横断道路(朝地IC～竹田IC) 竹田市三宅 (竹田インターから大分市方面に1.9kmの地点)
○参加機関	・竹田警察署 ・竹田市消防本部 ・佐伯河川国道事務所
○訓練項目	・情報伝達訓練 ・救助訓練 ・交通開放訓練 ・交通規制訓練 ・事故車両排除訓練
○想定事故	・中央分離帯に衝突する単独事故を起こした普通車に後続のトラックが追突 ・普通車の運転手が負傷。 負傷者救出及び後続滞留車誘導のため全面通行止め。 ・負傷者救出後、交通解放を行う。
○その他	当日のマスコミ関係車両の乗入れは、竹田インターからお願い します。駐車スペースについては交通誘導員の指示に従って、 お進み下さい。なお、訓練は小雨決行とします。  訓練内容は、事故対応訓練実施要領(別紙-1)のとおり 当日に取材を希望される際には、平成31年1月16日までに、佐伯河川国道 事務所までご連絡ください。 また取材をされる皆様は、(別紙-2)によりご来場頂きますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

佐伯河川国道事務所 TEL 0972-22-1880(代表)  
技術副所長(道路) 日名子 信広(ひなご のぶひろ)  
保全対策官 工藤 賢二(くどう けんじ)

中九州横断道路（朝地 I C～竹田 I C間）事故対応訓練実施要領

1. 日 時

（実施日）平成 31 年 1 月 16 日（水） 14：00 ～ 15：30

2. 場 所

中九州横断道路（朝地 I C～竹田 I C間）竹田市三宅  
（竹田インターから大分市方面に 1.9 km の地点）

3. 参加機関（順不同）

- （1）竹田警察署
- （2）竹田市消防本部
- （3）国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所

4. 訓練の目的

この訓練の目的は、平成 31 年 1 月 19 日に供用開始する「中九州横断道路」（朝地 I C～竹田 I C間）における交通事故等に備え、迅速かつ円滑な救急救命活動を行うため

- ① 国土交通省、警察、消防等の関係機関の連携強化を図る
- ② 各関係機関の役割分担を再認識する  
などを目的として実施する訓練である

5. 事故想定

1 月 16 日 14 時 00 分頃、中九州横断道路（朝地 I C～竹田 I C間）の竹田市三宅笹無田橋付近の上り線において、普通車が中央分離帯に衝突し、後続のトラックがそれに追突する事故が発生。

事故により普通車の運転手が負傷し、事故車両が上り線を塞ぐ状況となった。

この事故を発見した後続車両の運転者により、最寄りの非常電話から竹田市消防本部に事故の連絡がはいる。それを受けた竹田市消防本部が、竹田警察署、竹田維持出張所へ情報提供し、竹田維持出張所から佐伯河川国道事務所の道路管理課へ連絡がはいる。

事故発生後、後続車両が二次災害に巻き込まれることはなかったが、事故の状況により上り車線は滞留がみられる。

竹田市消防本部、竹田警察署、竹田維持出張所及び道路維持班が事故現場に向け竹田 I C 方面及び笹無田橋付近の緊急進入路を活用し本線に進入、事故現場へ急行する。

警察から交通止め等について竹田維持出張所に応援要請があり、朝地 I C と竹田 I C にて交通止めを行う。

一方、消防本部は、事故現場到着後直ちに、負傷者の救出と緊急搬送に向け作業を実施。事故現場直近の鋼製中央分離帯を撤去し、竹田市方面へ搬送することとなり、消防と維持班の協働により撤去作業を行った。

救急車両が竹田市方面へ搬送開始し訓練が終了となる。

進入場所

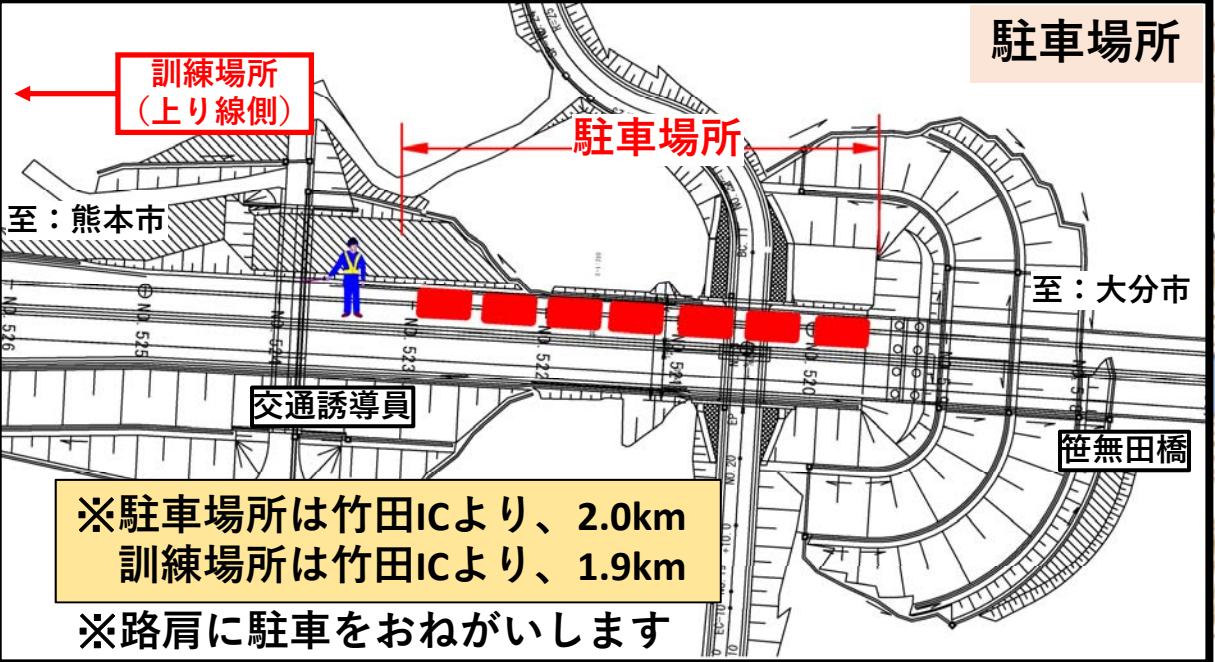
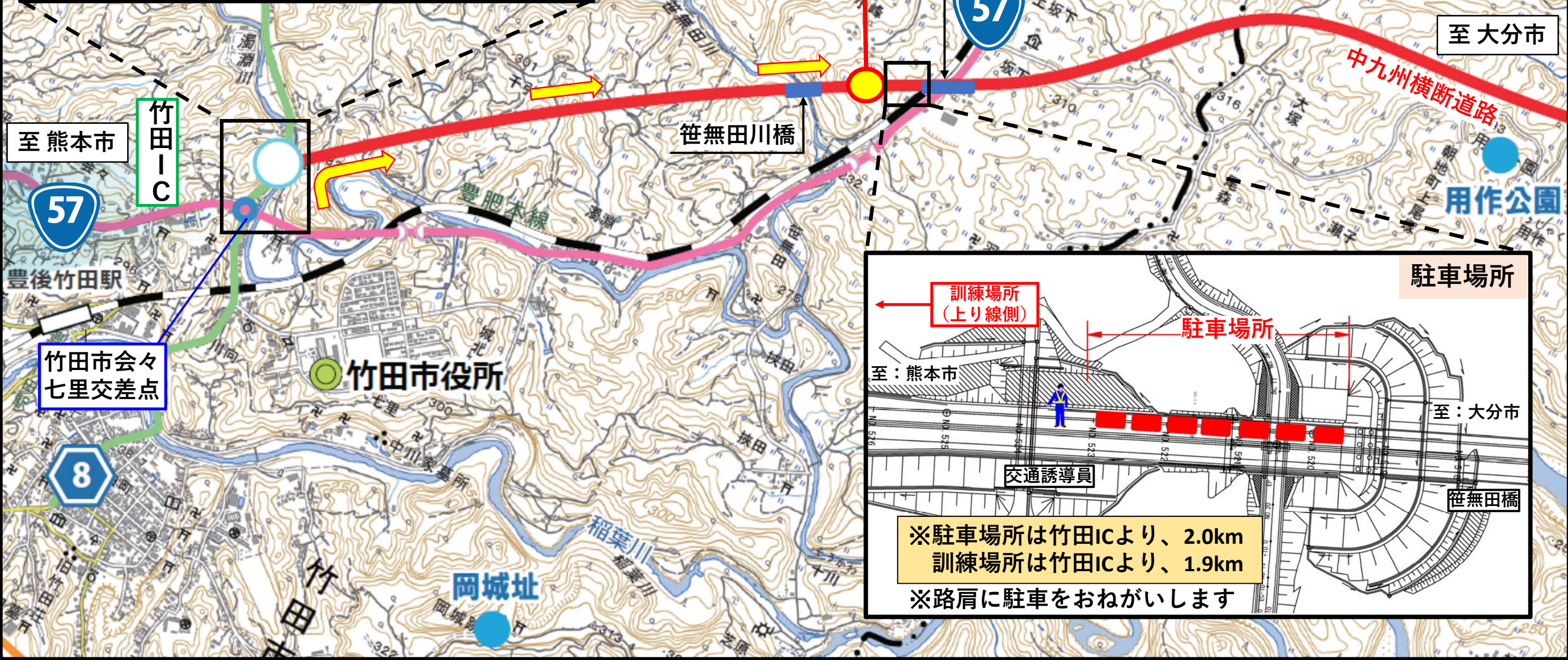


訓練場所へは、左図(進入場所)を参考にご来場下さい。  
※入口の交通誘導員の指示に従って下さい。

留意事項

- 1) 14:00になりますと、訓練が開始され、訓練場所まで通行できなくなりますので13:45までには到着頂きますようお願いいたします。
- 2) 訓練終了後は、朝地ICより退出をお願いいたします。

訓練場所 (上り線側)



※駐車場所は竹田ICより、2.0km  
訓練場所は竹田ICより、1.9km  
※路肩に駐車をお願いします